

16. 膀胱がん

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし ○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日					各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ						
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術			放射線療法 体外照射	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容				
				開腹手術	経尿道的手術				化学療法	膀胱内注入療法	治療内容	治療実績	医師の専門分野
1	泌尿器科	6	5	状況 ○	○	○	○	○	浸潤性膀胱癌では従来の膀胱全摘除術はもちろん、自排尿型尿路変向手術や男性機能温存手術といった各種手術、膀胱温存を目的とした放射線化学療法など患者様のQOLに最大限尊重した治療を心がけています。TUR-Bt:年間約150例	泌尿器科 ア http://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000001967.html イ http://			
2				状況						ア http://			
				実績						イ http://			
3				状況						ア http://			
				実績						イ http://			
4				状況						ア http://			
				実績						イ http://			
5				状況						ア http://			
				実績						イ http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

例: 膀胱がん 昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	膀胱がん 膀胱がん
---	--------------